

<先週の指標の動き>

指標名	数値	コメント
8月国際収支 (速報、10/10) 経常収支 (季節調整値) 貿易収支 (季節調整値) サービス収支 (季節調整値) 第一次所得収支 (季節調整値) 第二次所得収支 (季節調整値)	+16,349 億円 (前月比▲40.9%) ▲4,360 億円 (前月比+280.4%) ▲5,582 億円 (前月比+110.2%) +29,250 億円 (前月比▲16.4%) ▲2,959 億円 (前月比▲16.4%)	8月の経常収支は+16,349 億円と、10ヵ月連続の黒字。 貿易収支は▲4,360 億円と、前月から赤字幅が拡大。輸出は前月比▲3.7%の減少、輸入は同+0.1%の増加。 サービス収支は▲5,582 億円と、前月から赤字幅が拡大。 第一次所得収支は、黒字幅が縮小。第二次所得収支は赤字幅が縮小。
9月景気ウォッチャー調査 (10/10) 現状判断D I (季節調整値) 先行き判断D I (季節調整値)	49.9 前月差▲3.7 ポイント 49.5 前月差▲1.9 ポイント	9月の現状判断D Iは前月差▲3.7 ポイントと、2ヵ月連続の低下。内訳をみると、家計動向関連、企業動向関連、雇用関連すべてのD Iが低下。家計動向関連では、物価高のほか、コロナ禍からのリバウンド需要が一服しつつあることから小売関連やサービス関連を中心に低下。内閣府は基調判断を「緩やかな回復基調が続いているものの、一服感がみられる」に引き下げ。 先行き判断D Iは同▲1.9 ポイントと、2ヵ月連続の低下。現状判断D Iと同様、すべてのD Iが低下。
8月機械受注 (速報、10/12) 民需 (船舶・電力を除く) 製造業 非製造業 (船舶・電力を除く)	前月比▲0.5% (前年比▲7.7%) 前月比+2.2% (前年比▲14.1%) 前月比▲3.8% (前年比+0.5%)	8月の機械受注 (船舶・電力を除く民需) は前月比▲0.5%と、2ヵ月連続の減少。 製造業は同+2.2%と、2ヵ月ぶりの増加。業種別にみると、供給制約の緩和を受けて自動車・同付属品が増加したほか、化学工業や業務用機械などもプラス。 非製造業 (船舶・電力を除く) は同▲3.8%と、3ヵ月ぶりの減少。幅広い業種で増加したものの、金融業・保険業やその他非製造業が全体を押し下げ。内閣府は基調判断を「足踏みがみられる」に据え置き。
9月企業物価指数 (速報、10/12) 国内企業物価指数 輸出物価指数 (円ベース) 輸入物価指数 (円ベース)	前月比▲0.3% (前年比+2.0%) 前月比+1.7% (前年比+2.5%) 前月比+2.1% (前年比▲14.0%)	9月の企業物価指数は前年比+2.0%と、31ヵ月連続で上昇したものの、伸び率は9ヵ月連続で縮小。前月比では▲0.3%と、3ヵ月ぶりの低下。電力・都市ガス・水道がマイナスに寄与したほか、ガソリン価格などの激変緩和措置の拡充を受けて石油・石炭製品が低下。 輸出物価指数 (円ベース) は前月比+1.7%と、2ヵ月連続の上昇。化学製品や、軽油などのその他産品・製品がプラス。 輸入物価指数 (円ベース) は同+2.1%と、2ヵ月連続の上昇。円安などの影響により幅広い業種でプラス。

9月マネーストック M2（平残） M3（平残） 広義流動性（平残）	(10/13) 前年比+2.4%〈+2.5%〉 前年比+1.8%〈+1.9%〉 前年比+2.1%〈+2.1%〉	9月のM3は前年比+1.8%と、伸び率は前月から縮小。現金通貨の伸び率が縮小したほか、CDの減少幅が拡大。 広義流動性は同+2.1%と増勢を維持。M3は伸びが鈍化したものの、投資信託や外債の伸びが拡大。
--	--	--

※ 〈 〉 は前月の前年比

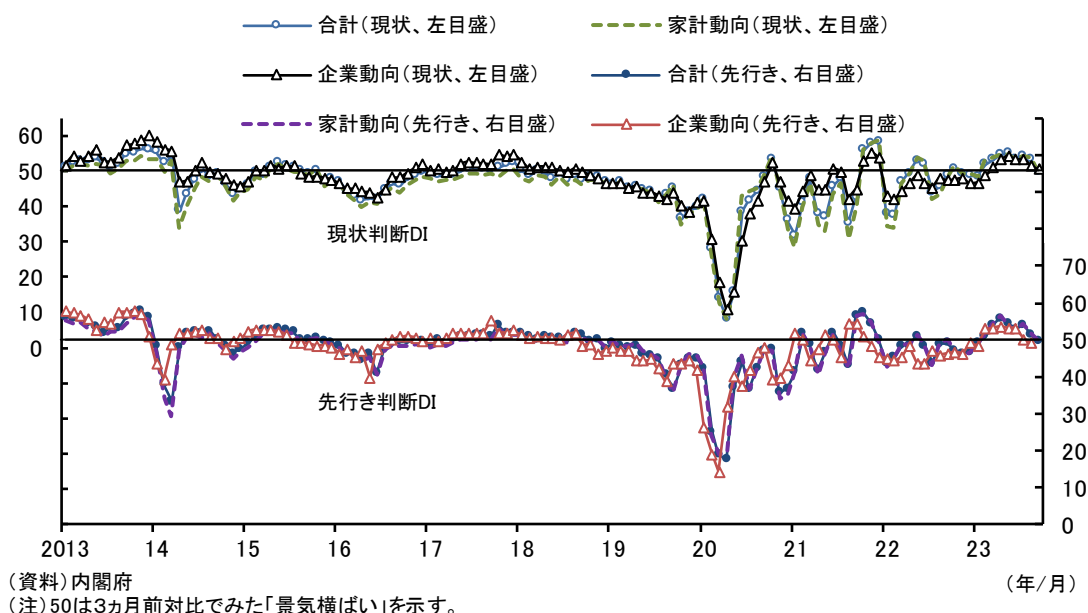
＜国内景気の現状判断と当面の見通し＞

（１）国内景気の現状判断 景気は緩やかに回復。 （２）当面の見通し 先行きを展望すると、経済活動の正常化が進むことで景気は緩やかな回復が続く見込み。サービス関連を中心とした個人消費が増加することに加え、高水準の企業収益を背景に設備投資も増加する見込み。さらに、供給制約が緩和した自動車やインバウンド需要を中心に輸出も持ち直す見通し。
--

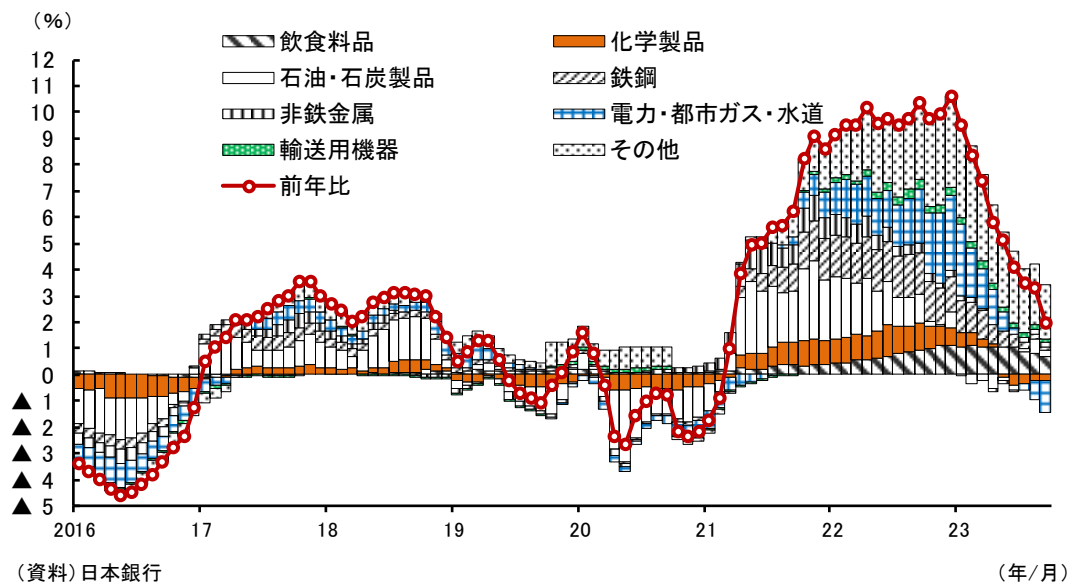
＜当面の国内主要経済指標等のスケジュール＞

月日	指標名等	発表機関
10/17（火）	8月 第3次産業活動指数	経済産業省
10/19（木）	9月 貿易統計	財務省
10/20（金）	9月 消費者物価指数・全国	総務省

(図表1)景気ウォッチャー調査(季節調整値)



(図表2)国内企業物価指数(前年比)



わが国の主要景気指標

2023/10/13

	2022年度	2022年		2023年			
		4～6	7～9	6月	7月	8月	9月
鉱工業生産指数	(▲ 0.3)	< 1.4> (1.0)		< 2.4> (0.0)	<▲ 1.8> (▲ 2.3)	< 0.0> (▲ 3.8)	
鉱工業出荷指数	(▲ 0.1)	< 1.6> (1.0)		< 1.6> (0.8)	<▲ 1.8> (▲ 1.7)	< 0.1> (▲ 2.4)	
鉱工業在庫指数(末)	(2.3)	< 1.9> (5.9)		< 0.2> (5.9)	< 0.6> (5.7)	<▲ 1.7> (2.8)	
生産者製品在庫率指数	(7.4)	< 2.8> (10.5)		<▲ 0.8> (10.3)	< 1.0> (9.8)	<▲ 1.7> (8.4)	
稼働率指数(2020年=100)	107.9	107.8 < 1.1>		108.1 < 3.8>	105.7 <▲ 2.2>		
第3次産業活動指数	(2.2)	< 0.6> (1.6)		<▲ 0.7> (1.4)	< 0.9> (2.7)		
機械受注 (船舶・電力を除く民需)	(4.1)	<▲ 3.2> (▲ 6.7)		< 2.7> (▲ 5.8)	<▲ 1.1> (▲ 13.0)	<▲ 0.5> (▲ 7.7)	
建設工事受注(民間)	(6.5)	(10.8)		(6.8)	(▲ 10.0)	(▲ 10.0)	
公共工事請負金額	(▲ 0.4)	(7.1)		(9.9)	(6.8)	(▲ 3.6)	
新設住宅着工戸数 (年率、万戸)	86.1 (▲ 0.6)	81.5 (▲ 4.7)		81.1 (▲ 4.8)	77.8 (▲ 6.7)	81.2 (▲ 9.4)	
消費支出 (全世帯、名目)	(4.5)	(▲ 0.5)		(▲ 0.5)	(▲ 1.3)	(1.1)	
(実質)	(0.7)	(▲ 4.2)		(▲ 4.2)	(▲ 5.0)	(▲ 2.5)	
(勤労者世帯、名目)	(3.7)	(▲ 1.6)		(▲ 0.7)	(▲ 3.6)	(▲ 3.4)	
(実質)	(▲ 0.1)	(▲ 5.3)		(▲ 4.4)	(▲ 7.2)	(▲ 6.8)	
百貨店売上高	(17.5)	(7.3)		(7.0)	(8.6)	(11.8)	
チェーンストア売上高	(1.0)	(2.6)		(2.1)	(4.9)	(3.4)	
乗用車登録・販売台数	(4.2)	(23.4)	(13.9)	(23.9)	(11.4)	(19.8)	(11.8)
完全失業率	2.58	2.56		2.50	2.66	2.67	
有効求人倍率	1.31	1.31		1.30	1.29	1.29	
現金給与総額 (5人以上)	(1.9)	(2.0)		(2.3)	(1.1)	(1.1)	
所定外労働時間 (〃)	(3.9)	(▲ 0.6)		(0.0)	(▲ 2.0)	(0.0)	
常用雇用 (〃)	(1.2)	(1.8)		(1.8)	(1.8)	(1.8)	
企業倒産件数	6,880	2,086	2,238	770	758	760	720
前年差	900	530	653	224	264	268	121
M2 (平残)	(3.1)	(2.6)	(2.5)	(2.6)	(2.5)	(2.5)	(2.4)
広義流動性 (平残)	(3.6)	(2.6)	(2.2)	(2.5)	(2.3)	(2.1)	(2.1)
経常収支 (兆円)	9.43	5.54		1.56	2.77	2.28	
前年差	▲10.72	3.19		1.06	1.88	1.60	
通関貿易収支 (兆円)	▲21.75	▲1.78		0.04	▲0.06	▲0.94	
前年差	▲16.17	2.82		1.41	1.36	1.85	
通関輸出 (兆円)	99.23	24.32		8.74	8.72	7.99	
(15.5)	(1.6)		(1.5)	(▲ 0.3)	(▲ 0.8)		
輸出数量	(▲ 3.9)	(▲ 5.7)		(▲ 4.8)	(▲ 3.2)	(▲ 5.2)	
輸出価格	(20.2)	(7.7)		(6.6)	(3.0)	(4.7)	
通関輸入 (兆円)	120.98	26.10		8.70	8.79	8.93	
(32.3)	(▲ 8.5)		(▲ 12.9)	(▲ 13.6)	(▲ 17.7)		
輸入数量	(▲ 1.6)	(▲ 3.9)		(▲ 6.0)	(▲ 4.5)	(▲ 7.2)	
輸入価格	(34.4)	(▲ 4.8)		(▲ 7.3)	(▲ 9.6)	(▲ 11.3)	
金融収支 (兆円)	9.07	4.33		0.44	2.30	2.99	
前年差	▲9.01	4.22		0.46	2.94	1.73	
企業向けサービス価格指数 (2015年=100)	(1.8)	< 0.7> (1.7)		<▲ 0.2> (1.5)	< 0.6> (1.7)	< 0.1> (2.1)	

	企業物価			
	国内		輸出	輸入
	前月比	前年比	前年比	前年比
2021年度		7.1	11.3	31.3
2022年度		9.5	15.1	33.2
2022/10～12	2.6	10.1	15.3	30.6
2023/1～3	0.5	8.4	8.5	13.7
4～6	▲0.2	5.0	1.5	▲7.1
7～9	▲0.1	2.9	1.9	▲13.4
2022/9	0.9	10.4	20.2	48.7
10	1.0	9.7	18.7	42.3
11	0.8	10.0	15.1	28.0
12	0.6	10.6	12.1	22.2
2023/1	0.0	9.5	9.0	17.0
2	▲0.3	8.3	9.4	15.0
3	0.1	7.4	7.1	9.4
4	0.3	5.8	1.8	▲3.7
5	▲0.7	5.1	2.0	▲5.4
6	▲0.1	4.1	0.7	▲11.7
7	0.2	3.5	▲0.5	▲14.7
8	0.3	3.3	3.7	▲11.4
9	▲0.3	2.0	2.5	▲14.0

全国	消費者物価		除く生鮮食品	
	前月比	前年比	前月比	前年比
2021年度		0.1		0.1
2022年度		3.2		3.0
2022/7～9	1.0	2.9	1.0	2.7
10～12	1.2	3.9	1.2	3.8
2023/1～3	0.4	3.6	0.2	3.5
4～6	0.7	3.4	0.8	3.2
2022/9	0.4	3.0	0.3	3.0
10	0.6	3.7	0.6	3.6
11	0.2	3.8	0.4	3.7
12	0.2	4.0	0.2	4.0
2023/1	0.5	4.3	0.2	4.2
2	▲0.6	3.3	▲0.6	3.1
3	0.4	3.2	0.5	3.1
4	0.6	3.5	0.7	3.4
5	0.1	3.2	0.0	3.2
6	0.1	3.3	0.2	3.3
7	0.5	3.3	0.4	3.1
8	0.3	3.2	0.2	3.1
9				

東京 都区部	消費者物価		除く生鮮食品	
	前月比	前年比	前月比	前年比
2023/7	0.4	3.2	0.4	3.0
8	0.1	2.9	0.2	2.8
9	0.1	2.8	▲0.1	2.5

	2022年度	2022年			2023年		
		4～6	7～9	10～12	1～3	4～6	7～9
業況判断D I 大企業・製造		9	8	7	1	5	9
非製造		13	14	19	20	23	27
中小企業・製造	▲4	▲4	▲2	▲6	▲5	▲5	▲5
非製造	▲1	2	6	8	11	12	
売上高 (法人企業統計)	(9.0)	(7.2)	(8.3)	(6.1)	(5.0)	(5.8)	
経常利益	(13.5)	(17.6)	(18.3)	(▲ 2.8)	(4.3)	(11.6)	
売上高経常利益率	6.0	8.4	5.7	6.0	6.3	8.9	
実質GDP		< 1.3>	<▲ 0.3>	< 0.1>	< 0.8>	< 1.2>	
(2015年連鎖価格)	(1.4)	(1.7)	(1.5)	(0.4)	(2.0)	(1.6)	
名目GDP		< 1.1>	<▲ 0.9>	< 1.2>	< 2.2>	< 2.7>	
	(2.0)	(1.4)	(1.1)	(1.6)	(4.0)	(5.1)	

	景気動向指数 (2020年=100)		
	先行	一致	遅行
2022/8	112.9	115.0	103.7
9	110.7	114.5	104.0
10	110.6	114.0	104.1
11	109.6	113.7	104.5
12	108.9	113.4	104.5
2023/1	108.0	111.5	105.2
2	108.8	114.2	104.8
3	108.0	114.2	105.0
4	108.0	114.4	105.4
5	109.0	114.7	106.7
6	108.8	115.6	106.5
7	108.2	114.2	105.7
8	109.5	114.3	106.0

(注) < >内は季節調整済前期比、()内は前年(同期(月))比。

(出所) 内閣府、総務省、財務省、厚生労働省、経済産業省、国土交通省、日本銀行、日本自動車販売協会連合会、全国軽自動車協会連合会、日本百貨店協会、日本チェーンストア協会、株式会社東京商工リサーチ、保証事業会社3社